

報道関係各位

2023年9月1日
株式会社 LIXIL

環境や人体への有害な影響も懸念される 浄水カートリッジの PFOS および PFOA (PFAS の一種) 除去試験結果のお知らせ

近年、自然界には存在しないはずの化学物質、有機フッ素化合物 PFAS (ピーファス) が全国各地で相次いで検出され、発がん性や子どもの発育への影響など、人体への有害性が懸念されています。

この度 LIXIL では、浄水器協会 (JWPA) で定められた規格基準 (JWPAS B 基準) に規定された試験方法により、新たに PFAS の一種である PFOS、PFOA について自社浄水カートリッジでの除去試験を実施し、以下 (一覧参照) の浄水カートリッジで PFOS、PFOA の除去を確認できました。同時に、当社浄水カートリッジの模倣品、互換品 (非純正品) の一部商品においても、無作為に購入し、除去試験を実施したところ、合格基準に満たない結果となりました。

今後、現在販売中の自社ブランド (LIXIL、INAX) すべてのキッチン用浄水カートリッジ (一部 OEM 品を除く) について試験を実施し、試験結果を順次公開予定です。また、よりご安心してお使いいただけるよう、製品パンフレットならびに取扱説明書、個装箱の表記についても順次上記の情報を盛り込んだ内容に変更します。



■浄水カートリッジにおける PFOS・PFOA 除去試験

◇試験方法

水道水の「水質管理目標設定項目 27 項目」に設定された PFOS 及び PFOA の濃度の水を各浄水器で 80% 以上除去できることを第三者試験機関にて確認（浄水器協会自主規格※¹ による試験に準ずる）しました。

◇浄水カートリッジにおける PFOS・PFOA 除去試験結果

シリーズ	外観	代表品番	試験結果
JF-K12-A JF-K12-C JF-K12-D・JF-K12-F		JF-AJ461SYX(JW) JF-AJ461SYXB(JW) JF-AJ461SYXBV(JW)	合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去
JF-K11-A JF-K11-B JF-K11-C			合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去
JF-K22-A JF-K22-C JF-K22-D・JF-K22-F		JF-AB466SYXA(JW) 	合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去
JF-K21-A JF-K21-B JF-K21-C		JF-AF442SYXA(JW) 	合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去
JF-22 JF-22-F JF-22-S・JF-22-E		JF-AF434SYA(JW) 	合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去
JF-21 JF-21-T JF-21-F・JF-21-S		JF-AH437SYA(JW) 	合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去
JF-20 JF-20-T JF-20-F・JF-20-S			合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去
JF-31		-	合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去
JF-21 互換品 (非純正品)	 (イメージ)	-	不合格 総ろ過水量(寿命)にて 80%以上除去できない ※1/3 程度の性能しか 満足しないことを確認。

LIXIL キッチン用浄水カートリッジ (合格一覧)

※1 互換品
(非純正品)

LIXIL 純正品浄水カートリッジのご使用をお勧めします

LIXIL の浄水カートリッジは、浄水性能・製品本体の性能を十分に発揮するために、開発・研究を重ねており、セラミックフィルターの製造、活性炭のブレンド、そしてカートリッジの組み立てに至るまで、すべてを自社の手で製造しています（一部 OEM 品を除く）。また、製造後には、水質などの評価、安全性や成分分析評価も実施。水の専門チームが一切の妥協を排して、すべての工程と品質を管理し、高いクオリティを追求しています。自社内で整えられた高度な検査体制浄水カートリッジ・水栓の性能を維持し、安定して使用いただけるよう、浄水カートリッジは LIXIL 純正品のご使用をお勧めします。※3

なお、当社では、消費者の皆さまの安全を守り、確実に正規品をお届けするために、当社が運営している LIXIL 公式通販サイト/リクシルストアで浄水カートリッジをご購入いただくことを強く推奨しています。以下 LIXIL 公式通販サイト「リクシルストア」にて、LIXIL ブランドすべての浄水カートリッジを販売しています。

<お申し込み方法>

◇LIXIL 公式通販サイト「リクシルストア」

オンライン：<https://store.lixil.co.jp/>（24 時間受付）

電話：0120-1946-01（月～金 9:00-17:00 受付、祝日・年末年始 夏季休暇は除く）



※1：JWPAS B.210 浄水器の除去性能等試験方法に関する規格基準

※2：無作為に購入した互換品の試験結果であり、すべての互換品の性能を示すものではありません。

※3：LIXIL 純正品以外の浄水カートリッジや部品を使用したことによる故障は、保証期間内や保守契約期間中でも有償修理となりますのでご注意ください。LIXIL 純正品以外の浄水カートリッジが必ず不具合を起こす・性能を満たしていないと断定しているわけではありません。

■参考

・ 有機フッ素化合物（PFAS）とは

PFAS とは 4700 種を超える有機フッ素化合物の総称です。自然界で分解しにくく水などに蓄積することがわかったほか、人への毒性も指摘されており、国際条約で廃絶や使用制限をしています。

近年、有害性や蓄積性が明らかになり、製造・使用が制限されていますが、一部地域の水道水から検出されており、社会問題となっています。

・ PFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）とは

PFOS とはペルフルオロオクタンスルホン酸（Per Fluoro Octane Sulfonic acid）の略称で、有機フッ素化合物の一種です。PFOS は 1940 年代にアメリカで開発された界面活性剤で、耐熱性、耐薬品性など非常に優れた安定性を持ち、表面張力を大きく低下させることなどから、撥水剤や紙・布の防汚剤原料、航空機火災に対応する泡消火剤成分などとして幅広く使用されてきました。

・ PFOA（ペルフルオロオクタン酸）とは

PFOA は PFOS と同様の性質を持つ類似化合物のペルフルオロオクタン酸(Per Fluoro Octanoic Acid)の略称で、フライパンのテフロン加工や食品包装紙の撥水加工の際の原料などとして幅広く利用されてきました。

日本でも 2010 年に PFOS が、2021 年に PFOA が規制対象物質に指定されました。2020 年には、厚生労働省が PFOS・PFOA のいずれも水質管理目標設定項目に追加し、暫定目標値として PFOS・PFOA の合計で 50ng/L 以下と設定しました。なお、環境省では、PFOS・PFAS を要監視項目に追加し、指針値（暫定）として PFOS・PFOA の合計で 50ng/L 以下と設定しています。

[出典]

厚生労働省水道水質管理の最近の動向について 2022.11.30

環境省水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について（通知） 2020.05.28

About LIXIL

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEM をはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約 55,000 人の従業員を擁し、世界 150 カ国以上で事業を展開する LIXIL は、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で 10 億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社 LIXIL（証券コード: 5938）は、2023 年 3 月期に 1 兆 4,960 億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL グローバルサイト：<https://www.lixil.com/jp/>

LIXIL Facebook（グローバル向け）：<https://ja-jp.facebook.com/lixilglobal/>

LIXIL Facebook（日本国内向け）：<https://www.facebook.com/lixilcorporation>